



日に日に寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。子ども達も散歩に出かけたり園庭で遊んだりとのびのびと戸外遊びを楽しんでいます。



うさぎ組の雛飾りは、台紙の紙皿に好きな色のクレヨンでぐるぐると描き、丸い画用紙に顔を描いたり、折り紙を半分に折って着物にしたり、扇や勺などを貼ったりしました。

お雛様やお内裏様を「女の子、男の子」と言って、「これ（冠）はどこかな～」

「これ（笄）はどこ？」とどこに貼るのかを考えながら作っていました。



子ども達が作った雛飾りが温かく見守る中、ひなまつり行事が始まりました。

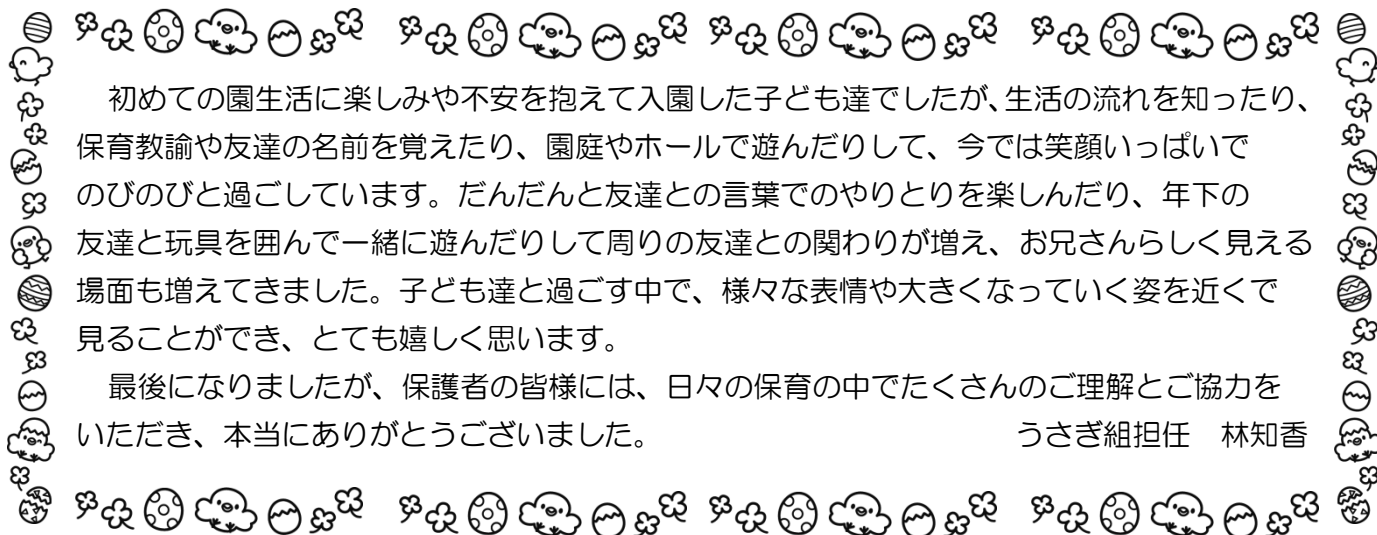
ひなまつりの絵本を前のめりになって見たり、給食のちらし寿司に入っている具やおやつ  
ひなあられの色の意味を聞いたりしていました。練習してきた「うれしいひなまつり」の歌は、

大きな口を開けて体を揺らしながら楽しそうに歌っていました。給食やおやつになると、「穴の開いたレンコンさんはあったかな？」という保育教諭の問いかけに「あった！」と嬉しそうにスプーンですくったり、保育教諭の話を思い出してひなあられの色を探したりと楽しんで食べていました。



●こあら組からは連絡ノートが変わります。食事や睡眠時間を記入する項目はなくなりますが、今まで通り**毎朝の体温**と**連絡事項**があれば記入をお願いします。

●進級にあたり、お道具箱等新しい用品が増えます。フルネームで記入していただき、**4月4日（土）**入園式の日を持って来てください。また、お子様の持ち物に名前が書いてあるか、消えかかっているか、確認をよろしくお願いします。



初めての園生活に楽しみや不安を抱えて入園した子ども達でしたが、生活の流れを知ったり、保育教諭や友達の名前を覚えたり、園庭やホールで遊んだりして、今では笑顔いっぱいでのびのびと過ごしています。だんだんと友達との言葉でのやりとりを楽しんだり、年下の友達と玩具を囲んで一緒に遊んだりして周りの友達との関わりが増え、お兄さんらしく見える場面も増えてきました。子ども達と過ごす中で、様々な表情や大きくなっていく姿を近くで見ることができ、とても嬉しく思います。

最後になりましたが、保護者の皆様には、日々の保育の中でたくさんのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

うさぎ組担任 林知香